

危険物施設用可撓管継手（評定品）

TF-14000

消防法(危)第20号適合品 性能評定品

取扱説明書



- 安全にご使用頂く為に、ご使用前にこの説明書をよくお読みになった上で正しくお使い下さい。

取扱説明書

【危険物施設用可撓管継手(評定品)TF-14000】

消防危第20号適合品 性能評定品

このたびは、トーフレ製品をご購入頂きまして誠にありがとうございます。

長期間、安全にご使用頂くために、配管前に、この取扱説明書をよく、お読みのうえ、ご使用頂きますようお願い致します。

なお、本製品はオーステナイトステンレス鋼の薄板を波付成型したチューブとオーステナイトステンレス鋼の線材を編み組みしたブレイドを主材料としていますので、長寿命でしかもほぼ100%リサイクル可能であり、地球環境にやさしい製品です。



安全に、ご使用頂くために

●取扱上のご注意

- ・本製品は可撓性を持たせるためにステンレス鋼の薄板及び細いステンレス鋼線から組み立てられており、外部からの衝撃や荷重が加わらないよう、ご配慮願います。
- ・製品には、塵・水分・湿気などがかからない場所で保管して下さい。
また、酸・塩分などの腐食性物質が付着しないよう、特にご注意下さい。

●配管上のご注意

- ・作業時、または運搬時、製品に打痕や傷などを生じさせないで下さい。
- ・配管の際、引張荷重がかからないようにして下さい。
引張荷重が作用すると耐圧低下の原因となります。
- ・製品の配管場所や保管場所付近での溶接作業は避けて下さい。
- ・可撓管継手にねじれが生じないようにして下さい。
- ・可撓管継手を曲げすぎないようにして下さい。
- ・適切な長さの可撓管継手を選定して下さい。
- ・フランジボルトの締め付けは、フランジ面が平行になっていることを確認し、対角の順序で交互に確実に締め付けて下さい。
(自動車タイヤの締め付け要領で均等に締め付けて下さい。)

・可撓管継手の製品全長と最大軸直変位量については、下表を参照して下さい。

(単位:mm)

高圧1層 ベローズ	最大軸直角変位量							
	50	100	150	200	250	300	350	400
呼称径	危険物施設用可撓管継手全長							
40A	500	600	700	800	-	1000	1100	1200
50A	600	700	800	900	1000	1100	1200	1300
65A	600	800	900	1000	-	1200	1300	1400
80A	700	800	1000	1100	1200	1300	1400	-
100A	700	900	1100	1200	1300	1400	1500	-
オメガ2層 ベローズ	最大軸直角変位量							
	50	100	150	200	250	300	350	400
呼称径	危険物施設用可撓管継手全長							
40A	500	600	700	800	900	1000	1100	1200
50A	600	700	800	900	1000	1100	1200	1300
65A	600	800	900	1000	1100	1200	1300	1400
80A	700	800	1000	1100	1200	1300	1400	1500
100A	700	900	1100	1200	1300	1400	1500	1600
125A	800	1000	1200	1300	1400	1500	1600	1800
150A	800	1100	1300	1500	1600	1700	1800	1900
200A	900	1200	1400	1500	1700	1800	1900	2100
250A	1000	1400	1500	1700	2000	2100	2200	2300
300A	1100	1400	1700	1900	2200	2300	2500	2600
350A	1200	1500	1800	2000	2200	2400	2600	2800
400A	1300	1600	2000	-	-	-	2900	3200



お問い合わせ先

- 本 社 大阪市中央区本町1丁目6番16号
〒541-0053 TEL 06(7660)1020(代)
- 東京支店 東京都千代田区神田須田町1丁目24番地アイセ神田ビル6階
〒101-0041 TEL 03(5297)3297(代)
- 名古屋支店 名古屋市中区錦1丁目6番17号
〒460-0003 TEL 052(202)1211(代)
- 大阪支店 大阪市中央区久太郎町2丁目5番28号
〒541-0056 TEL 06(7660)1060(代)
- 西日本支店 広島市東区光町2丁目4番8号 ヒロテツ光町7F
〒733-0052 TEL 082(568)1021(代)
- 北関東営業所 栃木県宇都宮市宿郷3丁目18番11号 小平ビル1階
〒321-0945 TEL 028(346)2940(代)

フレキシブルチューブの正しい取り扱い

Proper Handling of Flexible Tubes

使用条件に対する型式の選定と共に、チューブの性質を理解した上での取り扱いが使用寿命を伸ばす“秘訣”です。
The key to extending the service life is to select the model best suited for the operating conditions and handle it correctly.

チューブ配管を Precautions

ねじらない!

ねじれはフレキシブルチューブでは吸収できません。

- ねじ込み金具の締めつけは、必ず2つのレンチを使用してください。
- 曲げは同一平面内のみが原則です。

Do not twist the tubing!

No twist or torque can be absorbed by flexible tubing.

- Be sure to fasten the screw metal fittings using two wrenches.
- Bend the tubing only within one plane.

曲げすぎない!

極端に小さい曲げは、耐圧性を低くします。

- 繰返しの動きが作用する場合、曲げ半径をできるだけ大きくしてください。
- 曲げ半径を守ってください。

Do not bend the tubing excessively.

An extremely small bend decreases pressure resistance.

- Strictly observe the specified bending radius of the tubing.

最適な長さで!

ワイヤーブレイド付チューブに引張り荷重が加わると、耐圧性が低くなります。

- 適当な余裕をとってください。

Use a sufficient length of tubing.

A tensile load applied to wire-braided tubing decreases pressure resistance.

- Use a sufficient length of tubing to avoid tensile load.

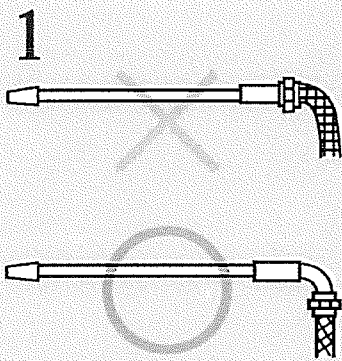
チューブの隣接配管にはサポートを

Support Any Hose Located Next to the Tube.

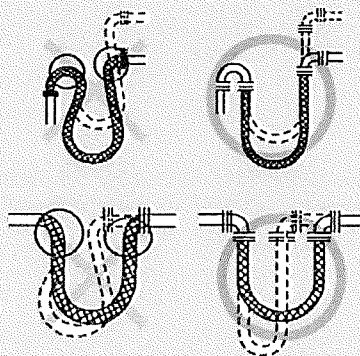
サポートされていない振動配管は、振動を増幅することがあります。

Any unsupported vibrating hose may amplify vibration.

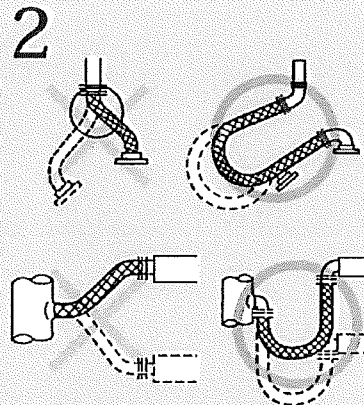
× ○
誤 正



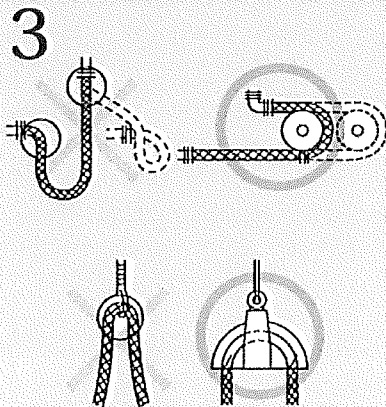
チューブはできるだけまっすぐ取付け
Use an elbow if possible.



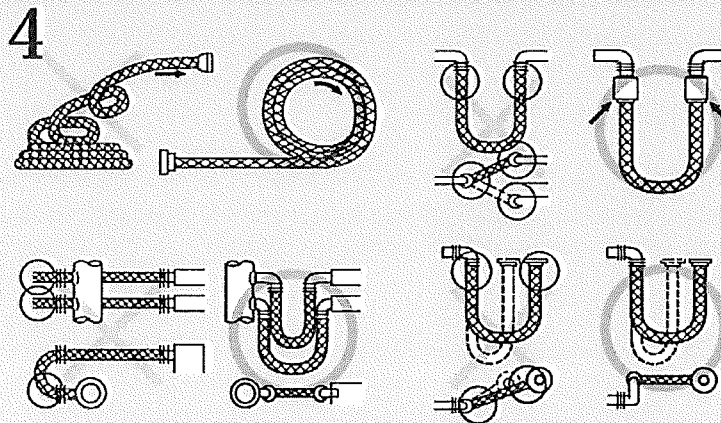
チューブの首元は曲げずにまっすぐ取付け
Avoid sharp bends. Maintain a sufficient bend radius.



動きのある配管はU字配管が有利
If any movement is involved, try to make the installation similar to that in the illustration.



曲げ配管にはガイドが有効
Use pipe guides and support wheels.



ねじれの加わらない配慮を(回転ジョイントの併用も有効)
Avoid torque by using swivel fittings and floating flanges.